

# 東播磨

明石市・加古川市・高砂市・稲美町・播磨町

# さらっとVision

## 第13号

東播磨地域ビジョン情報誌



ビジョンフェスタ in 東播磨



海の学習

## HIGASHI-HARIMA VISION

AKASHI  
KAKOGAWA  
TAKASAGO  
INAMI  
HARIMA



兵庫県マスコット はばたん



新川池に入ってみる



東播磨地域夢会議



復活! NPOカフェ2018秋

### CONTENTS

- ★ “新”重点行動プランが立ち上がりました♪
- ★ 実践活動グループの取組を紹介
- ★ 東播磨地域夢会議を開催
- ★ 情報発信!普及啓発活動を紹介
- ★ ズームアップ! ~これからの地域に期待すること~
- ★ ビジョン室管理運営チーム 活動報告 ほか

# “新”重点行動プランが 立ち上がりました♪

ビジョンが描く将来像の実現に向けて、多彩な活動を展開している東播磨地域ビジョン委員会。

このたび、分科会でのさらなる検討を経て、新たに2つのプランが誕生しましたので、紹介します。

## 重点行動プラン成立の経緯

- ▶H30.7.14 第3回全体会でプレゼンテーション  
これまでの経緯は、本誌「第12号」参照
  - ▶H30.9.27 第4回企画部会  
東播磨ものづくりファクトリーツアーの提案を承認
  - ▶H30.12.4 第6回企画部会  
要介護高齢者との関わり方を学ぶの提案を承認
- ※各分科会において、将来像の実現に向けた取組を随時検討

## 要介護高齢者との関わり方を学ぶ Loves介護塾



少子高齢化が進み、介護人材の不足が深刻さを増す中、福祉施設に入所する高齢者との関わりについて正しく理解する研修を実施し、「介護業界」が将来の担い手たる若者に「選ばれる業界」への転換を図るとともに、潜在労働力

の活用につなげます。

また、介護職員や介護をする家族を対象とした交流の場を設け、同じ悩みを持つ仲間を見つけることで介護疲れを軽減する取組を実施します。

心地いい



## 東播磨ものづくりファクトリーツアー 東播磨ものづくり推進部



東播磨地域は、大手企業をはじめ数多くのものづくりに関わる優良企業があり、兵庫県下でも有数のものづくり産業地帯として日本経済の一翼を担っています。しかし、“何をつくっているのか” “どのような仕事なのか” など、企業情報が知られていないことから、地元企業に魅力を感じず、就職・生活の定着につながっていません。

そうした中、就職活動前の高校生を対象に、一歩踏み込んだ企業訪問に取り組み、“仕事を選ぶ

力強い

ものづくり企業の素晴らしさを見て!聞いて!知って!体験!



力”を備え、地元企業への就職・生活の定着を実現します。

## 秋の花と 緑を愛でる会

～10月16日(火) 淡路夢舞台(淡路市)～

東播磨地域ビジョンとその実現に向けた取り組みについて、ポスター展示によりPRしました。



# 実践活動グループの取組を紹介

第9期東播磨地域ビジョン委員会の始動から1年が経過しました。

①心地いいまち、②楽しいまち、③美しいまち、④力強いまち という4つの将来像を実現するため、地域ビジョン委員を中心とした実践活動グループは、元気に活動を展開中です！！



## ネットワークで地域連携支援活動 ハートランドぐり石ネット

楽しい

ハートランドぐり石ネットは、「参画」と「協働」をベースに、いつも楽しい東播磨を実現するため、中間支援に関する取組を展開しています。具体的には、「ボランティアの井戸端会議」「坐禅とワークショップ」「ふるさと探訪（てくてくハイク）」「パソコン楽習塾」といった活動を柱として、人と人との交流をはじめ、地域住民自らが源泉となり情熱を持って挑み、活躍できる舞台を創ってきました。1人の100歩より100人の1歩を合い言葉に、地域の皆さんとともに歩んでいます。

9月29日（土）、良仙寺（播磨町）で子どもたちとその保護者の皆さんとともに、沖縄の伝統的な楽器である三線演奏とふれあい合奏を楽しみ、午後から坐禅を体験して心をリフレッシュしていただきました。また、11月25日（日）にふるさとひょうご創生塾ご縁グループとコラボして、代表の高塚洋さ



んのガイドのもとてくてくハイクを開催し、伊能忠敬が歩いた測量道を辿り、国包の歴史を学ぶことができました。



## 東はりま地域に「学」び、参加する「楽」しさを知るプロジェクト 東はりまコミュニティがく団

楽しい

“参加する楽しさを知る人づくり”を目的に、分科会の枠を超えて現在、6名で活動中！

昨年11月に「NPOカフェ」、今年1月に「facebook活用講座」「地域づくりサロン」を主催し、地域づくりに関心のある方が主体的に参加する“きっかけ”を提供しました。また、メンバー全員がFacebookを積極的に活用し、情報を発信するだけでなく、収集・共有することで“つながり”を意識して活動しています。

東播磨フィールドステーション主催のワークショップへの参加をはじめ、地域の大学やNPO、企業などとの“協働”を模索し、今後は地域の課題解決のみならず、新しい価値の創造を目指すようなプロジェクトを計画しています。



楽しい



## 夢のたねプロジェクト わくわくドキドキ感動体験 夢のたね

「夢のたね」は、東播磨地域の将来を担う子どもたちの「夢見る力」を芽生えさせ、「夢をかなえる力」を育むため、学校や企業等の連携により、地元で活躍する様々な分野の「職業人」を講師に招いて、話を聞き、仕事の一端を体験する「職業人と語ろう」を開催しています。学校の先生をはじめ、職業人講師、地域住民が協力して行うこの活動も、今年で活動 14 年目を迎え、30 年度は現在、9 つの学校で開催しました。

また、活動の舞台を東播磨全域に広げるため、商工会議所・商工会や企業等に働きかけ、「職業人ボラン



ティアバンク」の創設も進めていきます。子どもたちが自分自身の将来について考えるきっかけになることを願い、これからも活動を展開していきます。



## 各地域の防災の課題を考え実践する 地域防災・減災推進グループ

心地いい

日本各地で多くの自然災害に見舞われたこの 1 年。東播磨にとっても決して他人事ではなく、昨年 7 月には加古川が氾濫危険水位を超え、広範囲に避難勧告が発令されました。しかし、避難所に避難した住民の割合は 1% 未満というのが現状です。

当グループでは、**地域防災・減災の一助となる活動**を目指しています。1 月 27 日（日）、平成 23 年台風第 12 号で甚大な被害をもたらした「法華山谷川」水系の総合治水対策として整備された河川の浚渫工事やポンプ場の整備状況を確認しました。ハード面が整備されたことに油断しないよう、減災意識を高く持ち、ともに支え合う“つながり”の大切さを再認識するべ



く、防災研修や訓練を通して自主防災組織や各種団体との連携や啓発を行ってまいります。



## 市街地ため池の未来を考えるプロジェクト 東播磨コミュニティプランナーズ

美しい



私たちは、加古川市の東端に位置する新川池を拠点に、市街地に点在するため池の未来を、地域社会とともに考えるための活動をしています。今年度は、その第一歩として新川池の歴史をテーマに取り組みました。まずは、水源の一つとしてその昔、深い関わりがあった淡山疏水に足を運び、100 年以上もの歴史があるかんがい施設遺産に、先人たちの努力と功績を目の当たりにしました。そして、池の成り立ちや出来事について、様々な人から資料を提供いただき、地元在住の郷土史家の先生との面談では新川池へ

の熱い想いを拝聴しました。

今年度の取組の成果として、地元の町内会連合会やため池協議会などのご協力のもと、池の歴史を知り、現地を見学するイベント「**新川池に入ってみる**」を、2 月 9 日（土）に開催しました。地元を中心に幅広い年齢層で 100 名を超える方々が参加くださいました。今回のイベントを契機に、次年度も地域社会とともに様々な視点からアプローチしていきたいと思っています。





## 東播磨の豊かな水辺を守り伝える 水辺に学ぶプロジェクト

美しい



主に3つの活動を展開しています。1つは、加古川河口干潟を舞台に干潟の役割やそこに生息する貴重な生き物について学ぶ体験事業「海の学習」を、毎年7



月に開催しています。今年の参加者は94名(うち子ども48名)にも達し、「楽しかった」「来年も参加したい」など好評を得ています。

2つ目は、水辺の現状や課題について話し合う場として、10月に伊藤裕文・兵庫県企業庁次長を講師に迎え、「**未来のまちづくりを語ろう会**」(参加者50名)、11月に国土交通省姫路河川国道事務所の前羽利治・調査課長を講師に迎え、「**水防災を語ろう会**」(参加者44名)を開催しました。また、ハマボウフウやカワラナデシコの保全活動を実施しています。



## サイクルツーリズムルートプラン 輪友ネット

力強い

「輪友ネット」は、ポタリング(自転車散歩)の楽しさを広げる取組を行っています。多くの人が自転車を活用し、健康かつエコな社会の実現が最終目標です。一昨年発行したマップ「**さわやかサイクリング～東はりま南回廊～**」は増刷を重ね、県民局や観光協会、自転車ショップなどに2,500部を設置したところ、多くの皆さんに活用いただき、残りわずかとなりました。

今年度は、他地域の取組状況を学び、生かすための活動を進めています。彦根市レンタサイクルのツアーのもと中山道を巡ったほか、書写山園教寺(姫路市)、浜の散歩道(明石市)、

みとろフルーツパーク(加古川市)、頭島(岡山県)など、各委員が工夫しながら名所・旧跡を調査しています。ママチャリでも大丈夫!楽しい仲間と一緒に走りませんか?



## 東播磨地域文化施設の連携、ネットワーク化に向けて らくがく倶楽部

力強い

東播磨地域の豊かな文化を育てるため、その中核を担う異分野の文化施設間及び人的ネットワークを構築し、ワクワクするような文化空間の創生を目的として活動しています。第9期1年目は、施設間の交流を促進するため、**合同視察及び全体会**を実施しました。

- 6月29日 明石エリア(兵庫県立図書館、明石市立文化博物館、明石市立天文科学館、あかし市民図書館)合同視察
- 9月28日 播磨エリア(兵庫県立考古博物館、播磨町立図書館、播磨町郷土資料館)合同視察
- 11月27日 全体会の開催  
また、**各施設間のコラボレーション事業**を展開しています。
- 2月10日 東播磨地域に伝わる新春行事 - 鶴林



寺の鬼追いー

- 2月22日 みんなでわくわく大集合(兵庫県立考古博物館)
- 3月22日 日本古来の宇宙観 - 神話伝承から学ぶ- (日岡神社)

# 東播磨地域夢会議を開催！ ～未来へつなぐ 私たちの東播磨～

12月1日(土)、「未来へつなぐ 私たちの東播磨」をテーマに、東播磨地域夢会議を開催しました。総勢95名の参加者が、2030年頃の私たちが思い描く「東播磨の夢」について、金澤副知事を交えて話し合いました。



## 1 プレゼンテーション

### Part1 「都市近郊農村の実態から」

神戸学院大学 人文学部人文学科 矢嶋ゼミ

加古川市西神吉町周辺の住民への聞き取り調査から、東播磨地域における都市近郊農村の価値と、これからの課題について報告いただきました。



### Part2 「兵庫 2030年の展望」

兵庫県副知事 金澤 和夫



人口減少や少子高齢化の進行、浸透する革新技术など、兵庫を取り巻く環境が大きく変化する2030年頃の兵庫のめざす姿を参加者全員で共有しました。

## 2 ワールドカフェ ～2030年 東播磨の夢を語る～

12テーブルに分かれて、2030年頃の東播磨はこんな地域であって欲しいという夢について、プレゼンテーションを参考に話し合いました。



## 3 全体発表・講評



全体発表

ファシリテーターは、特定非営利活動法人 NPO 政策研究所 相川康子専務理事、コメントーターは、兵庫大学副学長 田端和彦教授、兵庫県立大学政策科学研究所 和田真理子准教授、兵庫県 金澤

和夫副知事です。

全体発表では、6テーブルから東播磨の2030年の姿について、様々な意見が発表されるとともに、参加者全員で対話内容を共有しました。

田端コメントーターは、「持続可能性」「縮小の懸念」という課題に対して、東はりま市の設置など、①スケールメリットを生かした施策があるとともに、空き家や潜在的な人財の活用など、②縮小しても暮らしが成り立つ施策を検討することも方向性であると講評されました。



田端コメントーター



和田コメントーター

和田コメントーターは、「空き屋問題」と「二地域居住」に触れて、一人ひとりができるだけ多くの土地、建物に関わることが重要であるとコメントされました。また、空き屋の活用方法として、①地域におけるつながりの強化と、②人を呼び込む拠点の2つを挙げられました。

金澤コメントーターは、未来は可変的で、私たちの選択、例えば“東はりま100万都市構想”のような夢を掲げて取り組むことが将来に影響を与え得る。そうした想いを持って社会づくりに臨むことが必要など、述べられました。



金澤コメントーター



相川ファシリテーター

相川ファシリテーターはこれからの時代、自分で選ぶことが大切である。共感したことや違和感があること、全部持ち帰り、1,2年それぞれ2030年まで悩み、あるいは希望を持ち続けてほしいと総括していただきました。

地域夢会議の詳細は、ホームページをご覧ください

平成30年度東播磨地域夢会議

検索



# 情報発信!

## 普及啓発活動を紹介

## 東播磨地域ビジョン委員会PR活動報告

2月3日(日)、東播磨地域ビジョンの認知度の向上と、より多くの住民の地域づくり活動への参画をめざして、イオン明石ショッピングセンター2番街 SEA PARK で「ビジョンフェスタ in 東播磨」を開催しました。ご来場、ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました!

### ステージイベント

東播磨地域で活躍する「Dance co.Y・STREAM」「ダンシングチーム KIRARA」「踊っこひおか」の子どもたちが本格的なダンスや踊りを披露したほか、高砂出身の高校生漫才コンビ「アンドロイド」がスピード感のあふれるネタを披露するなど、9団体がパフォーマンスを行い、会場は多くの来場者で賑わいました。

#### 出演団体一覧

Dance co.Y・STREAM・踊っこひおか・  
ダンシングチーム KIRARA・アンドロイド・  
銭太鼓サークル・日本笑福おどり協会・  
太極拳サークル・カクテル一座・  
男声合唱団 DBB+1



### 体験ブース

大工さんの職業や投網の体験教室、針金を使ったミニチュア自転車づくりなど、東播磨の地域づくりを実践する活動の体験コーナーを設置。また、めいなん防災ジュニアリーダーの実施で、「ぼうさいダック」や「手近のもので防災グッズ」の製作など、防災を楽しく学びました。



大工さんの仕事体験



投網の体験教室



針金を使った  
ミニチュア自転車づくり



めいなん防災ジュニアリーダーと  
防災を楽しく学ぶ

### 展示ブース

東播磨地域ビジョン委員会の取組をパネル展示などによりPRしました。



はばタンも参加し、  
たくさんの親子連れたちと  
交流しました。



東播磨地域夢会議では、私たちが思い描く未来へ向けて、たくさんの気づきや発見を得られました。  
東播磨地域ビジョン委員会は今後、参加者からの意見を踏まえて、より良い地域づくりに取り組んでまいります!



東播磨地域を  
“通り過ぎる街”に  
しないために  
PRポイントを  
つくろう。



空き家などを  
有効活用して、  
“東はりま100万都市”  
をめざそう。



高齢者の移動手段の  
確保に向けて、  
公共交通の充実  
を図ろう。



移住者を受け入れる  
雰囲気づくりなど、  
まずは地域住民が  
仲良くなるよう。



学生など  
若い世代が意見を  
発信できる場所を  
もっと増やそう。



今住んでいる人、  
将来移住を希望する人、  
誰もが暮らしやすい  
環境をつくろう。



## ビジョン室管理運営チーム 活動報告

第9期のビジョン室管理運営チーム発足から1年近くが経過し中間点に達しました。ビジョン室管理運営チームは、昨年6月にビジョン委員 20 名で始動。平日の13時から16時の間、班編成による当番制で常駐し、実践活動への問い合わせ対応をはじめ、郵便物、ファクスの管理を行っています。また、ビジョン委員のためのD会議室の予約も受け付けていますが、より効率的に利用いただくため、8月度から午前(9時～13時)、午後(13時～17時)、夜間(17時～21時)の3部制で実施するようにルールを変更し、スムーズな運営ができるようになりました。

ビジョン委員の皆さん、ビジョン室管理運営チームの盛り上げ隊に参加しませんか? ご希望の方は、ぜひお申し出ください!



(ビジョン室管理運営チームリーダー 植野 新治)

## 編集後記

東播磨地域ビジョンとは、住民自らが望ましい地域の「将来像・夢」を描いたもので、ビジョン委員がプランを提案し実践活動を行っています。地域住民との共生の心を育みながら、「東播磨の未来像」を創るため、交流や絆を深めることで「生き生きと輝く地域」「つながりを生む地域」「ともに支え合える地域」の実現を目指しています。

活動を「もっと知りたい!」「参加したい!」など要望がありましたら、ビジョン委員までご連絡をお願いします。

(広報チーム 黒崎 壽)

## 東播磨地域ビジョン委員会 facebookで情報発信!

ビジョン委員会の取組を随時紹介しています。ご覧いただいた方は、ぜひ「いいね!」を押してください。



いいね!



Facebook 東播磨地域ビジョン委員会

検索